

学校だより

明るく 元気に たくましく

令和2年7月3日発行

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

E-mail : yougos@e.city.hiroshima.jp

FAX 082-250-7102

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



グラウンドから西校舎前に
植え替え、順調に育つカンナ

□ はじめに

新型コロナウイルス感染症対策のため、5月も臨時休業が続きました。6月に入っても、12日(金)までの2週間は分散登校でしたので、最大でも5日間という限られた登校でした。その間、子どもたちは多くの時間を御家庭で過ごすこととなり、保護者の皆様におかれましては大変な御不安と御心配を抱えられた日々であったことと思います。学校では、子どもたちに会えない間も、常に子どもたちを思い、先生方から手紙を届けたり電話で話したりするなどの他に、家庭で過ごす子どもたちに向けて、学校メールに登録されている方が閲覧できる学校ホームページに動画を掲載しました。

「校長先生の日めくりカレンダー」では分散登校日が終了する6月12日(金)まで、子どもたちに毎日メッセージを届けました。各学部、各学年では、先生方が登場して、子どもたちが大好きな歌を歌ったり踊ったり

校長先生の「日めくりカレンダー」



しました。また、バランスボールを使った体づくりや作業学習の内容など、家庭でもできる学習も掲載しました。

どなたでも閲覧できる学校ホームページには、家庭学習支援の一つとして、本校教員が作成した国語科や算数・数学科などの学習プリント教材や、本校文化祭のキャラクター「恐竜くん」の塗り絵を、「みんなの教材」として掲載しました。

ZOOM(ズーム)を利用してリモート交流を行った学年もあり、どれも子どもたちの興味、関心や実態に合った内容で、子どもたちが学校再開を楽しみにしてもらえるようにという、先生方の願いや愛情がたっぷり詰まっていました。



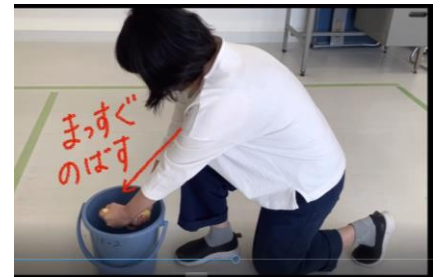
みんなの人気者「恐竜くん」の塗り絵



小学部第1学年のキャラクター「いちごちゃん」



中学部「パブリカダンス」



高等部普通科職業コース 清掃技能検定「テーブル拭き タオルのしぼり方」

□ 学校再開

この度の学校再開に向けては、本当に多くの保護者の方の御理解と御協力をいただき、心より御礼申し上げます。今後も、マスク着用や手指の消毒はもちろんグラウンドや体育館、教室でもソーシャルディスタンスを保つことなど、校内での感染拡大防止策を徹底し、安全確保を常に念頭に置いて対応してまいりますので、どうか引き続き御協力をお願いいたします。



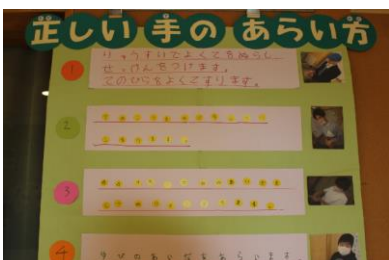
登校時の手指の消毒

また、梅雨の時期を迎え、各地で大雨に対する危機意識も高まっているところです。御家庭におかれましては近隣の避難所や危険区域を確認していただき、登下校時だけでなく日常の場面においても避難場所や緊急の連絡先等を十分御確認をお願いいたします。

本校でも、常に様々なメディアを通じて情報収集に努めてまいります。

また、6月1日に配付(本校ホームページ上にも掲載)いたしました「異常気象や地震発生の際の安全対策について(改訂版)」を改めて御確認いただけますようお願いいたします。

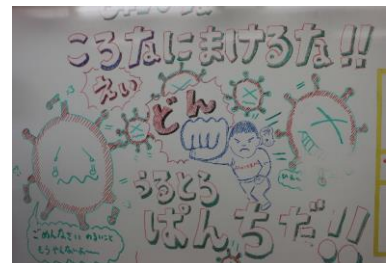
学校においても、校内・校外での安全確保を今一度確認するとともに、災害時の避難の仕方や身の守り方について周知を徹底してまいります。



自分たちで考えました



保健体育の授業でのソーシャルディスタンス



コロナに負けない強い決意!

□ スクールバス増便スタートと6月の懇談会

教育委員会作成の添乗員募集チラシ



6月15日(月)からは、スクールバスでの「3密」を避けるため、通常の23コースのバスにそれぞれ1台ずつ増便し、合計46台のバスでの登校となりました。添乗員の募集をお願いした際には、本当に多くの保護者の皆様や地域の皆様から御協力あるいは有用な情報提供をいただき、ほぼ確保することができました。心より感謝申し上げます。添乗員が不足するバスコースでは、一時的ではありますが広島市教育委員会特別支援教育課の皆様の御協力をいただき、現在のところ定員を満ち、滞りなく運行することができております。なお、増便により、学校へ送迎される保護者の皆様には、駐車場所を調整させていただいており、路上でしばらくお待ちいただくなど大変御不便をおかけし、誠に申し訳ございません。今後も工夫と改善を重ね、より安全でスムーズな運行を検討した上で、実施してまいりますので、どうか事情を御理解くださいますようお願いいたします。

6月15日(月)、16日(火)、18日(木)、19日(金)の4日間、コロナウイルス感染症対策のため、学年を分散して懇談会を開催いたしました。4月に開催する予定の懇談が約2か月、年度末を加えすと約3か月の延期となり、ようやく保護者の皆様と、お顔を拝見しながらお話しすることができました。特に今年度は、コロナ感染症対策のために、大きな行事の実施の見直しや授業形態・指導内容の変更についてもお伝えすることとなりました。なかなか、以前と同じ状態に戻ることは難しく、今後の授業計画も状況によってはさらに変更となる可能性があります。WITH CORONAという表現が適切かどうかは別として、これからの新しい学校生活の様式については新たな取組が必要となっておりまいます。学校としても、新しい時代の学校として進化していく良い機会として、教職員が丸となって工夫してまいります。どうか今後とも御理解と御支援を賜りますようお願いいたします。



三密を避けながらの懇談会

□ 御寄付をいただきました。心より御礼申し上げます。

この度のコロナウイルス感染症拡大防止に向けて、本校に御縁のある3社の企業様から御寄贈をいただきました。

毎年、本校に多大な御支援をいただいている株式会社シンギ(田中友啓社長)様から、マスク50枚入りケースを200ケース、合計1万枚を御寄贈いただきました。また、株式会社山陽タオル(橋本正治社長)様からは、毎日弱酸性次亜塩素酸水と布おしぼりの無償提供をいただいております。さらに、本校に隣接する産業廃棄物処理場で事業を行われています大新土木株式会社呉・広島営業所(細谷 歩副所長)様からは、手指消毒用アルコールジェル4ダースを御寄贈いただきました。コロナウイルス感染症対策に伴う経済活動の停滞により、企業の皆様も大変な状況の中で、本校の実情を御理解いただき、この上ない感謝の念でいっぱいです。本当にありがとうございました。



株式会社シンギ様よりマスク1万枚



株式会社山陽タオル様より弱酸性次亜塩素酸水と布おしぼり



大新土木株式会社呉・広島営業所様よりアルコールジェル4ダース

□ 株式会社シンギ様、贈呈式

本校にマスク1万枚を御寄付いただいた株式会社シンギ様の贈呈式を、6月30日(火)に行いました。同社代表取締役田中友啓様、広島支店副支店長岡田勇作様、人事総務部リーダー内藤恭子様をお迎えして、目録をいただくとともに感謝状を贈呈しました。その後、生徒会長の山坂勇斗君が御礼の挨拶を述べました。また高等部職業コース三本大喜君と松永優汰君が「職業コースの一日」と題して、パワーポイントを用いて学校生活を発表しました。非常に立派な発表でした。株式会社シンギの皆様からいただいた本校に対する励ましの御心を児童生徒に伝えとともに、御寄贈いただいたマスクを大切に、今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。ありがとうございました。



とても緊張しましたがリハーサルを重ねた成果を発揮することができました!!



全員でにこやかに記念撮影